

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービスひまわり

浜岡校

令和元年11月12日実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・外出等で時間をずらしながら保っている。 (低学年と高学年で時間をずらすなど) ・職員室、訓練室を分ける事が出来ている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・児童福祉法に基づき必要な職員数を配置している。 ・場合によっては1対1の対応を行っている。 ・児童1.3:職員1(平成29年9月)
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・手すりなどはないが、全面フラットで車いすも移動しやすい。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	○			・利用児のモニタリング、支援会議には全スタッフ出席し意見交換をおこなっている。会議に出席出来なかったスタッフには、後日書面等で伝えるようにしている。 ・昼礼と1日の振り返りを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・アンケートを取り、保護者の意向等を把握し、改善を検討している。 ・アンケートは、令和元年10月実施。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・自己評価を公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・今後は外部評価を行い、業務改善に繋がりたいと考えている。 ・期日については、検討中。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・さまざまな研修を提示し参加を促し、参加している。 ・今後はもっと専門的なものにしていきたい。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・その都度保護者・職員間でも確認し合い、作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・研修会終了後、アセスメントツールをスタッフ間で検討し、年内を目指し活用していく。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・職員昼礼時や利用児帰宅後に話し合い、決定している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・固定化する方が、良い部分は固定させている。 ・研修や他の校舎の活動等も参考にして利用児に合った工作や遊び・活動等あれば取り入れている。 ・季節ごとの様々なプログラムを準備し、利用児と行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・事前に課題や活動のプログラムを組み、保護者にも伝えるとともに、職員も支援しやすいように課題設定をしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・利用児の特性に合わせて作成している。 ・集団活動と個別活動を組み合わせ計画案を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・毎朝朝礼・昼礼を行い、職員間の共通理解に努めている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・支援終了後、毎回支援記録(ケース記録)を記載する事で、職員間で情報の共有を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・ケース記録を残し毎日目を通している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・相談支援センターの協力をもとに定期的実施している。

	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	○			・様々な活動を取り入れ、多彩なプログラムを提供できる ようしている。
関係機関 や保護者 との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者 が参画しているか	○			・児童発達支援管理責任者が出席し、ご家庭や各連携機 関との情報の共有を図っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送 迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に 行っているか	○			・ホームページの活用 ・送迎時、担当職員と情報交換を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			・看護指示書等を活用予定。 ・現在（令和5年11月1日）放デイひまわり浜岡校において 医療的ケアが必要な利用児はいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こ ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共 有と相互理解に努めているか	○			・就学前機関での個別支援資料（めばえのファイル）聞き 取り、情報共有できるよう努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所か ら障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、そ れまでの支援内容等の情報を提供する等してい るか			○	・卒業した利用児がない為未実施だが、今後卒業した 場合は提供予定。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援セン ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け ているか	○			・定期的に連絡を取り合い、研修にも積極的に参加して いる。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の ない子どもと活動する機会があるか	○			・児童館を利用し交流を図っている。 （そこを利用している児童と卓球をしたり、遊んだりしてい る）
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加して いるか	○			・法人として参加している。研修には責任者だけでなく、 職員が参加する機会も設けている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っているか	○			・個別面談や送迎時・連絡ノートなどで、保護者の方の話を 伺い、共通認識を持てるようしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行 っているか			○	・現在までのところ、実施実績はない。今後研修などに参 加後、年内を目途に実践していきたい。
保護者 への説明 責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明 を行っているか	○			・契約の際には重要事項説明書の説明を必ず行っている。 変更などがあった場合には速やかに文書で保護者に 連絡している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切 に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・連絡ノートや送迎時話を聞き、出来る限り対応をして いる。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催 する等により、保護者同士の連携を支援してい るか	○			・保護者会を開催したり、研修会開催・案内を渡してい る。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知 し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応して いるか	○			・職員間の報連相を確実にし、保護者に対しても日々 の出来事等を連絡ノートや送迎時細かく伝えるようにして いる。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発 信しているか	○			・利用希望表にて情報発信を行っている。 ・イベント等を開催する際には、お便りを出すなどしてい る。 ・今後、ブログやひまわり通信等を活用した情報発信を 行っていく。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○			・個人情報取り扱いに関する規定を定め、職員には個人 情報の取扱い誓約書をに署名いただき、同意を得てい る。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情 報伝達のための配慮をしているか	○			・写真カードを使用して、視覚的アプローチなどの支援を 行っている。また、連絡ノートや送迎時の話し合いで、情 報の共有をしている。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開 かれた事業運営を図っているか	○			・地域の高齢者施設のイベントに参加させていただくなど 地域交流を図っている。 ・イベントを開くことによって、地域の大人や子どもが校舎 に足を運んでもらえるようにしている。

非常事等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・随時伝えている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・毎月1回実施し、非常災害時にも対応できるようにしている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・社内研修及び地域自立支援協議会の研修に参加している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・身体拘束を行う際の条件を決め、保護者に事前に説明し、了解を取るようになっている。 ・やむを得ず行う場合でも、個別支援計画に載せ、記録をしっかりとっている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・食物アレルギーがあるか等を保護者から聞き取り、アセスメントシートに記入し配慮している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・ヒヤリハットを作成後、打ち合わせで全員に周知している。 ・対策についても、話し合いを行っている。